

止ムヲ得ザル事故ノタメ退場セル者ニ對シコレヲ不參扱ヒトナスガ如キハ不合理ナリ、故ニ之レヲ出勤扱ヒトナスベク改正ヲ要求ス。

一、昇給ニ關スル件

(提案理由)―昇給ノ行キ詰マリハ今ヤ全作業廳ヲ通ジテノ共通現象ニシテ從業員ノ生活ノ向上、技術ノ進歩、作業士氣ノ振作等ニ影響スル所少ナカラズ、今ニシテ之レガ制度ヲ改善シ、行キ詰マリヲ打開シテ昇給ノ前途ニ光明ヲ與ヘザレバ從業員ノ士氣ノ失墜ハ國防ノ上ニ不安ナル結果ヲ招來セシモ國ヲ知レズ、速カニ本問題ノ解決ヲ要望ス。

一、解備ニ際シテ勤績賞與ヲ支給セラレタキ件

(提案理由)―現在勤績賞與ハ十二月一日現在ノ在籍者ヲモツテ支給セラレツ、アルタメ其ノ年ノ中途ニ於テ解備サル、者ハ之レヲ受クルコトヲ得ズ、然レドモ勤績賞與ハ永年勤績セルコトニ對シテ給セラレ、モノニシテ必ズシモ十二月一日ノ在籍者タルコトヲ要セズ、中途ニ於ケル解備者ト謂ヘ共永年勤績セルモノタル以上、コレヲ受クルコトニ何等不合理ナキヲモツテ、コレガ支給ヲ望ム。

(佐廠勞愛會提出)

一、既往議決事項解決促進ニ關スル件

(提案理由)―右ハ既往議決要求事項全部ニ對シ合法的ノ解決ヲ望ムハ勿論ナルモ、第五回海軍勞働組合聯盟大會ニ於ケル決議ノ精神ニ鑑ミ、特ニ有給休日制、平均賃金ノ増額、共濟組合ノ法人化及工務規則第廿八條第八號休業期間ノ延長並ニ同第卅九條中職工中途退場ノ場合ニ於ケル賃金ハ時間割ニヨリ支給ノコトニ改正ヲ要望セントスルモノナリ。

一、健康保險法中公務ニ起因スル傷病ノ療養ハ之レヲ事業主全額負擔スルコトニ改正方其筋へ建議ノ件

(舞鶴共立會提出)

一、海軍工務規則第四十條ニ依ル賃金平均額増額ノ件

(提案理由)―賃金ノ平均額ハ毎年度ニ於テ定メラル、コト、ハナツテキルモ現在ノ賃給額ハ殆ンド賃金平均額ト同額トナツテキルタメニ自然昇給率ノ著シク低下シテキルコトハ事實デアル、カ、ル趨勢ガ向ホ續クモノトスレバ一般從業員ノ失望不安尠カラズ遂ニ向上心ノ減退ヲ來タシ引イテハ工業能率ノ低下トナリ幾多ノ欠陥ヲ生ズル結果トナルハ當然デアル、故ニコノ行キ詰マレル現狀ヲ打開シテノ不安定ノ根源ヲ緩和スル方法トシテ賃金平均額ノ増額ハ直チニ目下ノ緊切ナル要望ナリト信ジコ、ニ要求スル所以ナリ。

一、海軍工務規則第卅九條中改正ノ件

同第卅九條第一項第三號ノ次ギニ左ノ一號ヲ追加セラレタシ

「四、起業時間迄ニ出業シ又ハ起業時限ニ遅ルコト十分以内ニ出業シ終業時限以内ニ中途退

業スルトキハ服業シタル實就時間ノ賃金ヲ給ス」

(提案理由)―現在ノ海軍工務規則第卅九條ハ起業時限迄ニ出業シ或ハ起業時限ニ遅ル、コト十分以内ニ出業シ定時間ノ半數ニ達セズ退場セルモノニ對シテハ賃金ヲ支給セズ又定時間ノ半數以上服業シ、定時間迄服業セズシテ退場セルモノニ對シテハ賃金ノ半額或ハ十分ノ四ヲ支給シ實際服業時間ニ對シテ賃金ヲ支給セザル規定ナリ、カ、ル規則ハ時代ニ合致セザルモノト認ムルニヨリ服業時間ニ對シコレニ相當スル賃金ノ支給ハ當然ナリト認ム。

一、海軍工務規則第廿八條中改正ノ件

同條第一項第八號ヲ左ノ通り改正シ公務ニ原因セザル傷病ニヨル休業者ハ百八十三日

迄解備セザルコトニセラレタシ

「八、公務ニ原因セザル傷病ニヨリ引續キ出業セザルコト百八十三日ニ及ブ迄テ解備セ

ザルコト」

(提案理由)―生活上確タル保証ナキ吾人勞働者ガ一朝不幸ニシテ傷病ニ罹リ休業七十日ニ達シタル時ハ同第八號ニヨリ解備セルコトハ社會政策上ヨリモ將タ又勞働條件ノ保証ノ点ヨリ見ルモ看過スル能ハザル事實デアル。尤モ同號但シ書ニ「特別ノ事由アルモノハ十五週間」迄解備セザルコト、ハナツテキルガ之レハ殆ンド有名無實デアル、故ニ同第八號ヲ上記ノ通り改正シテ百八十三日迄解備セザルコトヲ要求ス。

一、有給休日制ノ實現ノ件

海軍工務規則第二十六條ノ公休日中日曜日及ビ年末年始ヲ除キタル全部ノ祝祭日ヲ同第四

十六條ノ三ニ追加セラレタシ

(提案理由)―我が帝國ノ國祭日並ニ海軍特種ノ諸國神社祭日、海軍記念日ヲ第四十六條ノ三ニ追加セラレ、コトハ從業員ニ對シ精神ノニヨキ威化ヲ與ヘルノミナラズ且ツ敬神ノ念ヲ篤クシ併セテ數萬勇士ノ勳功ヲ永ヘニ頌ヘ光輝アル海軍記念日ヲ永遠ニ祝意ヲ表スルコトニ依ツテ實生活ヲ向上セシメ引イテハ思想上ニ將タ又工業能率増進ニモ影響スルトコト甚大ナリト信ジコ、ニ要求スルモノナリ。

(廣工僚會提出)

一、海軍記念日有給休日制實施促進ニ關スル件